

2008年3月16日

美しさがない 美津子

受難週に入って、礼拝の中で「悲しみの人」の応答歌を賛美している時でした。

彼にはわれわれの見るべき姿がなく、威厳もなく、われわれの慕うべき美しさもない。彼は侮られて人に捨てられ、悲しみの人で、病を知っていた。また顔をおおって忌みさらわれる者のように、彼は侮られた。われわれも彼を尊ばなかった。(イザヤ 53:2-3)

イザヤ 53 章のみことばがソロによって歌われていました。切々とひびく声に、十字架にかけられた主の姿が浮かんで来ました。目をそむけたくなるほどの姿は、孤独そのものでした。そんな姿になられた主の心を誰も分かってはいなかった。私もただ眺めていただけではなかったのかしら、などと考えていました。

彼には、われわれの慕うべき美しさもない。

「美しさもない」の一言に、私は胸がしめつけられるほどの痛みを感じてしまいました。「美しさがない」というのは、何という悲しみだろう。この思いが迫って来て仕方ありませんでした。

人はどの人も美しさを求めていると信じるからです。「美しいものは好きではない。トゲがあるから」と言う人に会ったことがあります。この人は他の人が美しいと言うものを美しいと思わないだけで、この人なりの美しいものがある、それを求めているのです。(私は人が慕い求める美しさとは愛だと思えます。)

主はそんな個々人のどんな好みのお美しさのかけらもない姿になられました。どこかによいところ、美しいと思われるところがあるのがふつうなのに、主の姿にはなかった。主御自身の目にも美しさはなかったことなのでしょう。これは人としては絶望です。

誰からも嫌われ、うとんじられて息子を、母親がただ一人見捨てないように、最もひどい状態の時でも、どんな人にも美しいと見てくれる人がいます。いや、たとえ美しいと見てくれる人がいなくても美しいものがあります。

ましてや、美しいものがないと思っても、主がおられる。誰が分からなくても、主だけは分かって下さるということを私たちは知っています。

しかし主は、ただ一人御自分のことを知っておられる父なる神からも見捨てられてしまった。神が見捨てられるほどの美しさのない姿だったので、回復できない絶望です。これが主の十字架でした。

主がそこまでの美しさのない姿になって下さったから、私たちは一人の例外なく、このままの姿で生きることができるようにされたのだと思います。もはや絶望はない。一人残らず美しさを与えられているから。

この美しさは永遠のものだと思った時、一つの美しいピアノの前奏が流れて来ました。アレレヤのさんびがされていたのですが、私は曲名が分からず、「あれ、なつかしいさんびだな」黙示録の天の礼拝のさんびのような気がしました。しかし、ふしぎなことですが、このさんびに永遠の美しさの答があると感じました。歌詞を歌うようになって、これは「キリストの十字架()」であることが分かりました。

キリストの十字架にいのちあり

ここに美しさの原点、いのちの原点があるのですね。

(2008/03/03)

週報が新しくなりました

新しい週報は今までよりも更に、初めて礼拝に来られた方、まだ神様を知らない方にも読んでいただけるような内容にしたいと願っています。また「さんびの風」に掲載されていた「平和の祈りとさんび」の曲目や「荒野聖研」の課題なども週報に掲載していく予定です。新しい週報をどうぞよろしくお祈りします！

荒野聖研のお誘い

子羊の群れでは、聖書のみことばに向かい神様から語られることをレポートする「荒野聖研」をしています。人に聞くのでもなく、注解書を見るのでもなく、ただ一人主に向かい静まる時に湧いてくる思いなどをお書き下さい。メール、または封書で本部事務局までお送り下さい。たくさんのレポートをお待ちしています。

荒野聖研メールアドレス arano@kohitsuji.com

子羊の群れ本部事務局 荒野聖研係 〒662-0945 兵庫県西宮市川東町 6-7-103

3月荒野聖研課題

「御霊を受けている人」提出日 3月 28日

御霊を受けている人は、すべてのことをわかまえますが、自分だけによってもわかまられません。(コリント人への第一の手紙 2:15)

これはどういうことですか。そしてそれはなぜなのでしょう？

ピーター、美津子担当 合同礼拝のお知らせ

・ 3月 30日(日) 10:30

会場：山口県萩集会(堀宅 リーダー山里京子) 萩市大字須佐高山(ごやま)

交通：JR 須佐からタクシーで約 10分

(電車の便数が少ないので、自家用車をお勧めします)

・ 4月 13日(日) 10:30

会場：日本聖公会 沖縄教区センター ベッテルハイムホール 浦添市前

交通：バス前田入り口下車

詳しくは、本部事務局・中四国窓口、沖縄窓口までお問い合わせ下さい。

3月芦屋教会 礼拝&聖書研究

日曜礼拝(10:30~)		水曜聖研(10:30~)	
16日	礼拝	19日	使徒行伝 21章
23日	イースター礼拝(芦屋教会)	26日	詩篇 118篇
30日	礼拝		

4月5日(土)10:30より、芦屋教会にて公開賛美練習があります。

子羊の群れ本部事務局 TEL 0798-32-1005 HP アドレス <http://www.kohitsuji.com/>

